



(通算 357号)

イツカのちょっといい話

「秋のイベント・ハロウィンに向けて」

2017年6月23日

株式会社 **イツカ**

2016年、その市場規模が1345億円超に拡大したといわれるハロウィン商戦。クリスマス、バレンタインと肩を並べるイベントとして定着した感があります。食の世界においても、ハロウィン向けのパーティーメニューやテイクアウト用スイーツなど、年を追うごとに立ち上がりの時期も早くなっています。

古代ケルト暦では10月31日が1年の終わりで、この日は「この世とあの世の境目」がなくなり、死者の霊が親族を訪れる夜とされていました。しかし、同時に悪霊や魔物も一緒に現れてしまうため、農作物が荒らされたり、魂をとられたり、子供がさらわれたりといった災いをもたらすとされていました。そこで、魔物に仲間と思われるような、もしくは恐ろしくなって逃げ出してしまうような仮装をして身を守るとともに、悪霊を鎮めるために供物を差し出す。そして、それを差し出さなかった家には災いが起こる、と信じられていました。この「供物」こそ、現在子供たちが仮装して家々を回り「Trick or treat (何かくれないといたずらするぞ)」と口々に言いながら貰うお菓子の原型といわれています。

イツカでは今年の商戦に向け、子供たちに配るのにも最適な素材のご提案を目下、準備中です。もちろんケーキのトッピングにもOK! 乞うご期待です。

*** 当社の対応**

チョコレート、メレンゲ(砂糖菓子)、マジパンと、用途に応じたご提案をさせていただきます。商品に関するご質問、ご注文はイツカ営業部・大島までぜひお問い合わせ下さい。(電話:03-3256-1851 FAX: 03-3258-1339)